2019年 鹿児島がん看護エキスパートナース研修 開催要項

独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター

1. 研修の目的

一般目標(目的): GIO

がん患者・家族のニーズや苦痛を把握し、チームのなかでリーダーシップを持って看護実践できる 知識・技術・態度を習得する。

2. 研修の目標

到達目標(目標): SBO

- 1) がんの成り立ちと診断・治療と動向について理解できる(知識)
- 2) がんの集学的治療と看護について理解できる(知識)
- 3) 看護倫理の基本的知識について理解できる(知識)
- 4) 意思決定支援について理解できる(知識・技術)
- 5) がん患者・家族の全人的苦痛について理解しアセスメントできる(知識・技術)
- 6) がん患者のQOLについて理解できる(知識・技術)
- 7) 療養の場の選択と地域連携について理解できる(知識・技術)
- 8) 感情表出のためのコミュニケーションについて理解できる(知識・技術・態度)
- 9) がん看護における自己の課題を明確にし、自部署での看護実践に役立てることができる

3. 対象者

- 1) 募集定員 15名
- 2) 臨床経験 看護師経験5年以上、そのうちがん看護経験が3年以上である
- 3) 病棟においてがん看護実践の中核的役割を担う者
- 4) がん看護を学びたいという希望があり、看護師長の推薦がある者

4. 期間

2019年7月29日(月)~8月2日(金) 計5日間

5. 研修日程・内容

別紙 2019 年度鹿児島がん看護エキスパートナース研修 カリキュラム 別紙 2019 年度鹿児島がん看護エキスパートナース研修 日程表

6. 場所

鹿児島医療センター教育研修棟3階 独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター 〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号 電話番号 099-223-1151 FAX 099-226-9246

7. 課題等

1) 申込書・受講動機(所定の書式参照)字数制限なし

締め切り: 平成31年5月28日(火)

- 2) 研修レポート(研修レポート記載要項参照)
 - ①研修前課題:自施設のがん看護における現状と課題の整理(様式1、2)
 - ②研修後レポート「研修の学びと今後の課題」(様式3)
 - ③研修後事例報告(様式4)

8. 研修の評価

- 1)研修生の達成度に関する主観的評価研修の前後のアンケートによる評価
- 2) 実践に関する評価

研修後課題レポート

研修終了後、自部署での看護実践事例について、自己の課題の明確化、看護実践の結果、実践の評価がまとめられている。また、自部署におけるがん看護実践能力を向上させるための自己の役割発揮などが記載されていることを評価する

9. 修了証の交付

5日間の研修の全課程を修了した者に修了証を交付する

2019年 鹿児島がん看護エキスパートナース研修 カリキュラム

	ביים ויים ביים	/w//0/a log — 1/// 1	フース研修 カリヤュフム			
到達目標(SB0)	科目目標	講義のねらい	教育内容	講義項目	方法	評価方法
	 がんの病態が理解できる がんの診断について理解できる 	①がんの病態、診断や治療の実際について知り、発生機序や要因について述べることができる ②がん治療の動向について知る	・がんの成り立ち、性質 ・がん治療の考え方 ・免疫チェックポイント阻害薬	腫瘍学		アンケート
がんの成り立ちと診断・治療と動向 について理解できる。	 がんの治療について理解できる がん治療の動向について理解できる 	ことができる ことができる	- 病因の分類 - 疾病の分類 - 疾病の分類 - 疾病の分類 - 疾病の分類 - 以性腫瘍の速い - 転移形式 - TNM分類 - AYA世代とは - AYA世代の悩み - AYA世代の悩み	がんの変学・病理学 がん治療の動向・AYA世代の特徴	講義	
			・治療が終わってからの生活 ・家族兄弟の悩み			
	1. がん看護について理解できる 2. がんの集学的治療について理解できる (放射線治療、手術療法、がん薬物療法)	①がん看護について知ることができる ②がんの集学的治療について知ることができる ③治療を受ける患者の症状マネ	・がん患者とQOL ・がんサバイパーシップ ・アドバンスケアプランニング ・全人的苦痛とケア	がん看護総論		
	3. がん看護における症状マネジメントが 理解できる 4. 緩和ケアについて理解できる	ジメントについて考えることが できる。 ④緩和ケアについて知ることが できる	・症状マネジメントモデル ・セルフケア支援	症状マネジメント	講義	
がんの集学的治療と看護について 理解できる			・がん放射線治療の基礎 ・放射線治療における有害 事象とケア ・緩和照射	放射線治療における看護	における看護	
	とができる		・がん薬物療法の基礎 ・抗がん剤暴露対策 ・がん薬物療法における副作用とケア	がん薬物療法看護		
				がん薬物療法の安全管理	講義	
看護倫理の基本的知識について 理解できる	1. 看護倫理について理解できる 2. 事例を通して看護倫理を考えることができる 3. 倫理的視点で看護を考えカンファレンスを おこなうことができる	①臨床の場面での倫理を理解し、患者の心理や倫理的視点での看護を考えることができる②倫理カンファレンスができる③AYA世代の患者の看護について考えることができる	・Jonsenの4分割表 ・看護倫理の基礎 ・AYA世代	看護倫理 倫理カンファレンス 事例検討	講義	アンケート
意思決定支援について理解できる	1. 患者の意思決定支援について理解できる	①がん告知や治療の選択におけ	・発病による悲嘆プロセス	がノ事者の奈田沖京士福		
	2. 家族看護について理解できる	る心理的支援について考えることができる	・意思決定とは ・患者の見る自己の体験 ・防衛機制 ・家族看護	がん患者の意思決定支援 がん患者・家族の心のケア がん患者の心理	講義	アンケート
がん患者・家族の全人的苦痛に ついて理解しアセスメントできる	1. 疼痛マネジメントが理解できる	①が人看護における疾痛マネジ メントを知ることができる ②トータルペインとケアについ で考えることができる	・痛みとは ・痛みのアセスメント ・痛みに対する薬物療法 ・痛みのマネジメントに有効なケア ・痛みに対する薬物療法 ・痛みのマネジメントに有効なケア ・痛みのマネジメントにおける患者家族教育 ・疼痛マネジメントの実際	がん疼痛マネジメント	講義 事例検討	アンケート
	1. がんのリハビリテーションの目的を理解できる。	①がんのリハビリテーションに ついて知ることができる ②がんリハビリカンファレンス について知ることができる ②がんのリハビリテーションに おける看護師の役割を考えるこ	 がんのリハビリテーションの概要 ・疾患別のリハビリテーション ・緩和ケアとリハビリテーション 	がん患者におけるリハビリテーショ ン	講義	アンケート
がん患者のQOL向上について 理解できる	 ロ腔ケアについて基本的な知識を理解できる がん治療に伴う口腔トワプルに対する 支持療法を理解できる 	とができる ①口腔ケアについての基本的知 識を知ることができる ②が公治療に伴う口腔トラブルと 口腔ケアの方法について知るこ とができる	- 口腔ケアの意義と効果 - 入院患者への口腔ケア - がん治療における口腔ケア - がん治療における口腔管理と医科歯科連携	がん治療と口腔ケア	講義	アンケート
	1. がん患者の病態や治療経過にそった 栄養管理について理解できる	①がん患者の病態や治療経過に そった栄養管理について知ることができる ②治療の副作用に応じた栄養管理について知ることができる	・ がんと栄養 ・ 経腸栄養法の利点 ・ がん治療時の栄養管理 ・ 治療段階ごとの栄養管理 ・ NSTチーム介入事例	がんと栄養	講義	アンケート
療養の場の選択と地域連携について 理解できる	1. がん患者の入退院支援について理解できる 2. 地域連携について理解できる	①患者・家族の希望に応じた入 遠院支援を考えることができる ②地域のリンスや制度を の地域のリンスや制度の ことができる ②社会復帰に向けての支援につ いて知ることができる 後入退院支援に関する診棄報酬 改定の知識を得ることができる	- 入追院支援 - 入退院支援が必要となった背景 - 治院の入退院支援の流れ - 入退院支援における看護師の役割 - 病棟から始める入追院支援の進め方 - がん患者の退院支援、調整 - 事例	入退院支援と入退院支援における 看護師の役割	講義	アンケート
	1. コミュニケーションの重要性について 理解できる 2. 基本的なコミュニケーションスキルを 理解できる 3. 意図的なコミュニケーションによる対象の	①看護師に必要な傾聴と共感の コミュニケーションスキルを列 学できる ②自己のコミュニケーションス タイルを自覚できる ③患者体験を通し、患者の気持 ちに気付きを示すことができる	- 基本的なコミュニケーションスキル ・傾聴と共感 ・ NURSEの技法		講義	アンケート
感情表出のためのコミュニケーション について理解できる	反応の変化をとらえることができる	④看護師に必要なコミュニケーションスキルをロールプレイで 適宗することができる ⑤理解、承認の技法を用いて参 加者全員の関係構築を図ること ができる		NURSEを用いたコミュニケーション スキル	ロールプレイ	アンケート

2019年 鹿児島がん看護エキスパートナース研修 講師一覧

講義項目	講師名	職種		
腫瘍学	魚住 公治	腫瘍内科部長		
がんの疫学・病理学	野元 三治	臨床病理科医長		
がん治療の動向 AYA世代の特徴	田邊 貴幸	小児腫瘍科医師		
がん看護総論	川畑 博美	緩和ケア認定看護師		
がん治療における薬物について	松尾 圭祐	外来がん薬物療法認定薬剤師		
がん薬物療法における看護	德永 志保	がん化学療法看護認定看護師		
がん放射線治療における看護	江口 洋子	がん放射線療法看護認定看護師		
緩和ケア概論	川畑 博美	緩和ケア認定看護師		
がん医療における看護倫理 AYA世代患者の看護	落合 美智子	鹿児島大学病院 がん看護専門看護師		
がん患者の心のケア 患者家族の意思決定支援	堤 由美子	鹿児島大学医学部保健学科 地域包括看護学講座精神看護学		
がん疼痛マネジメント	馬籠さつき	緩和ケア認定看護師		
がん疼痛マネジメント事例検討	がん分野 認定看護師	がん分野認定看護師		
がんリハビリテーション	調整中	リハビリテーション科		
がん治療と口腔ケア	中村 康典	歯科口腔外科医長		
がんと栄養	高城 佳奈子	管理栄養士		
がん患者の心理	原田 彩	臨床心理士		
入退院支援と入退院支援における 看護師の役割	森鶴代	退院調整看護師 地域連携室、がん相談支援センター		
NURSEを用いたコミュニケーションスキル ロールプレイ	川畑 博美	緩和ケア認定看護師		

2019年度 鹿児島がん看護エキスパートナース研修 日程表

				C 12020 - 3.0								
日程	8:30~9:00	9	:00~10:30	10 : 40~11 : 40	11:40~12:00	12:00~13:00	13:00~14:30	1	14:40~15:50	15:50~16:40	16:45~17:15	
第1日目 7月29日 (月)	・開講式 ・オリエンテーション ・写真撮影	「がん	講義の疫学・病理学」	講義 がん治療の動向 AYA世代の特徴	連絡事項 事前課題	休憩	講義 「腫瘍学」	Γ,	講義 がん看護総論」	講義「がんと栄養」	交流会	
	進行:教育師長	臨床病理科医長 野元 三治		小児腫瘍科 田邊 貴幸	提出		腫瘍内科部長 魚住 公治		1ケア認定看護師 川畑 博美	管理栄養士 高城 佳奈子		
	8:30~9		9:30~10:30	10:40~12:	00	12:00~13:00	13:00~14:4		14:45~15:40	15:50~17:00	17:00~17:15	
第2日目 7月30日 (火)								40		17 77 17 17	17.00~17.13	
	請義		講義 「入退院支援と入退院支援 における看護師の役割」	講義 がん放射線治療によ	らける看護	休憩	講義 「がん治療によ 薬物について	[]	講義 「がん薬物療法に おける看護」	講義 「がん治療と口腔ケア」	連絡事項	
	理学療法	去士	退院調整看護師	がん放射線療法看護	認定看護師		外来がん薬物療法認	思定薬剤師	がん化学療法看護	歯科口腔外科医長		
			森鶴代	江口 洋子			松尾 圭祐	t	認定看護師 德永 志保	中村 康典		
第3日目7月31日(水)	8:30~9:30 9:40~11:00		11 : 10~12 :	11:10~12:00 12:00~13:00		13:00~17:00				17:00~17:15		
	講義 講義 「がん疼痛 「がん疼痛 マネジメント」 臨床心理士 緩和ケア認定看護師		事例検討 疼痛マネジメント 事例検討 休 j がん分野認定看護師		休憩	講義・ロールプレイ 「NURSEを用いたコミュニケーションスキル」 「ロールプレイ」 緩和ケア認定看護師 川畑 博美			連絡事項			
	原田	原田 彩 馬籠 さつき					がん分野認定看護師					
	8:30~11:50				12:00~13:00	13:00~17:00			17:00~17:15			
第4日目8月1日(木)	講義 「がん医療における看護倫理」 「AYA世代患者の看護」 鹿児島大学病院 がん看護専門看護師				休憩	特別講演 がん患者の心のケア 患者家族の意思決定支援 鹿児島大学医学部保健学科 地域包括看護学講座精神看護学			連絡事項			
	落合 美智子					堤 由美子						
第5日目 8月2日 (金)		8:30~10:20 10:30~12:00			12:00~13:00	13:00~13:20	13 : 30~15 : 00					
				がん看護エキス. ナース研修のま		休憩	閉講式	終了アンケート 評価表記載 連絡事項				